

回狂つた熊

帝キネ声屋現代映畫

原作者 緑川 露之助氏
脚色者 福井 英二氏
監督者 亀井 清一氏
撮影者 二宮 義曉氏

主要役割

社員川村 濱田 格氏
未婚の妻洋子 笠置 倭文子嬢
社員島 藤間 林太郎氏
未婚の妻秋子 森 かね子嬢
藝者 小染 富士 日出子嬢



若き男勝次 瀬川 銀湖氏
狂人熊三 大河 慶三氏
社長太田 小島 洋々氏

解説——「千鳥鳴く夜」について亀井清一氏が監督製作した「浮氣な時代」を改題発表した現代映畫である。

略筋——同じ會社に勤める社員川村に洋子、島には秋子といふお互に未來の妻たるべき美しい娘があり乍ら二人は藝者小染の色香に迷ひ其の凄腕に誘弄されて今では二人共もう經濟狀態は極度の窮況にあつた。洋子と秋子とは愛人のさうした心を取返さうと社長太田に詳細を打明けて援助を願つた。社長は同情して松茸狩りを催し小染を連れて自分の女だと聲明して二人に彼女を諦めさせやうとした。其の日二人は小染の歡心を買はうと角力を取り過つて谷底へ墜落した。

丁度此時山へ逃げ込んでゐた狂つた熊三は二人に斯りつけ大格闘は演じられた。愛人を探してゐた二人の娘は折柄熊三を捕へやうと張番をしてゐた青年團の援助の下に愛人達を救ふことが出来た。やがて社長の肝入りで二組の男女は目出度結ばれた。